

丹後地域で音楽普及活動を行なう当法人は、京丹後市の補助により東日本大震災発生以来、被災地での音楽を通じた支援活動をさせて頂いてから今回で3回目となります。非常時には音楽は役に立たないと無力感を抱きつつも、こういうときだからこそ音楽で心を癒して頂きたいとの願いから訪問させて頂くうちに2年半が経ちました。



[津波による壊滅的な被害を受けたところにできた仮設商店の中心地(屋台村)周辺で説明を受ける。]

その間、瓦礫の撤去も終わり、空き地に新築の家や仮設商店が立ち並び賑わいが戻りつつあるようですが、その一方で未だに不自由な仮設住宅住まいを余儀なくされている方々が多いのが現状です。この度は町のコミュニティー創出を図る大船渡市委託事業を行う団体と大船渡市の3地区の自治会との協働により大船渡市沢田公民館にて生の音楽と丹後の郷土料理をふるまい市民の皆様と交流させて頂く催しを主催させて頂きました。



[大船渡市沢田公民館: 沢田・中井・佐野地区の750戸対象 バスから調理器具等荷物を降ろし、公民館の厨房で準備中]

前回の東北支援活動では京丹後市の高校生のボランティアが多数参加して下さいましたが、今回は常日頃から多方面で社会貢献を行なわれる一般市民の方々のご協力のおかげで東北での支援活動を行なうことが出来ました。現地では赤ちゃんからお年寄りまで多くの方に朗読コンサート、ギターやピアノ演奏、そして丹後寿司や手作りピザつき交流会を楽しんで頂けたようでわたくしたちも嬉しかったです。いつものことながら東北の皆様のお心使いに心温まります。わたくしどもを快く受け入れて下さいました被災地の皆さまに厚く御礼申し上げます。



[午後の部では若者の弾き語りや折り紙のワークショップ、アフタヌーンティーでくつろいで頂きました。]

また今回の東北での活動に参加できなかった方からも食料、手芸品、アート作品、花の種、絵本などのお心のこもった寄付をして頂きました。ご厚意に深く感謝申し上げます。

2013/9/22 沢田公民館にて実施



かもめの玉子

37枚のちぎり絵はご来場の皆さまに気に入ったのを持ち帰って頂きました。部屋のどこかに飾って頂けるそうで描いた方も喜ばれるでしょうとわたし達も嬉しかったです。帰り際、ご当地の一番人気の美味しいお菓子の差し入れがありました。本当にありがとうございました。和洋折衷のとろけるようなとても美味しいお菓子でした！わたし達は近くの仮設スーパーで沢山買い物をして東北の皆さんの笑顔をお土産に、丹後に帰ってきました。最後に皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。ありがとうございました。